

第 1882 回例会報告

令和 7 年 9 月 18 日(木)曇



◇会長告知◇

会長 小口 直久

皆さん、こんにちは。
本日も例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。
まずは、本日のゲストの紹介をいたします。

佐久コスモスロータリークラブより、白鳥敬日瑚直前ガバナーにお越しいただきました。後ほど卓話を楽しみにしております。

もう一人、前回もお出でいただきましたが、新会員候補の長岡明日香さんです。本日はある程度の決心をされてお越しいただいているようです。本日の例会も楽しんでお帰りください。

さて、ロータリーでは毎月テーマが定められておりますが、今月のテーマは「基本的教育と識字率向上」です。
このテーマは、国際ロータリーが長年にわたって力を注いできた重点分野の一つであり、世界中で教育の支援や識字率の改善に取り組む活動が続けられています。

世界には、いまだに文字の読み書きができず、十分に学ぶ機会を持っていない人々が数多く存在します。識字の力は、単に本を読めるということにとどまらず、生活や仕事に必要な情報を得ること、社会に参加すること、そして自らの未来を切り拓く力につながっていきます。その意味で、教育は人々に最も大きな「可能性」を与えるものだと言えるでしょう。

私たち諏訪湖ロータリークラブにおいても、教育に関連した奉仕活動を積み重ねてきました。

つつじヶ丘学園の子どもたちに自然体験や学びの機会を提供したり、国際奉仕としてフィリピン・セブ島の小学校に鍵盤ハーモニカを寄贈し、子どもたちが音楽を通して心を育む活動を行ってきました。

そして先日、私たちの活動にとって大変心強い後押しがありました。

本日ゲストとしてお越しいただいている白鳥直前ガバナーは、県との包括協定においてロータリーを代表されている立場であり、私たちの「鍵盤ハーモニカを県内の小学生から収集する」という取り組みについて、県教育庁との橋渡しをしてくださりました。

白鳥直前ガバナーのお力添えにより、県全体を巻き込んだ大きな広がりを持つプロジェクトとして進められる見通しが立ちました。クラブを代表して、この場を借りて改めて深く感謝申し上げます。

「基本的教育と識字率向上」というテーマは、世界の問題であると同時に、私たちの地域でも取り組むことのできる課題です。学ぶ力を支えることは、子どもたちや次の世代に「未来を信じる力」を届けることに他なりません。

ロータリーのモットー「超我の奉仕」、そして「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の精神を胸に、今後も皆さんと共に歩みを進めてまいりたいと思います。

今月はぜひ、例会や奉仕活動を通じて「教育とは何か」「学びを支えるとはどういうことか」を改めて考える機会にしていだければ幸いです。

本日もどうぞよろしく申し上げます。



◇幹事報告◇

幹事 成山 秀幸

【連絡事項】

- 10/4 諏訪湖 RC の親睦ゴルフコンペにつきまして、懇親会への参加もぜひお待ちしております。
- 10/26 に諏訪グループのポリオ撲滅チャリティゴルフがございます。クラブごとの団体戦となりますので、ぜひ会員の皆様のご参加をお待ちしております。

【受領文書】

ミンダナオの風

【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	31 人	6 人	9,000 円
出席対象	28 人		
出席者数	19 人	前回累計	133,000 円
出席率	67.9%	累計	142,000 円
前回修正出席数	人	目標額	70万円
前回修正出席率	%	達成率	20.3%



本日は、白鳥直前ガバナーをお招きしての例会となります。白鳥さんらしいエネルギーで、楽しいお話を楽しみにしております。新会員候補の長岡さんもお出でいただいております。楽しんでいって下さい。よろしくお祈りします。

小口直久

白鳥直前ガバナー お忙しい中ありがとうございます。本日は楽しみにしております。北原数也
いつもニコBOXご協力いただきありがとうございます。

会計 吉澤邦雄

白鳥直前ガバナー お忙しい中ありがとうございます。お話を楽しみにしています。よろしくお祈りします。

宮坂英貴

白鳥直前ガバナー 心からお待ちしておりました。お話大変楽しみにしております。また、本日は長岡さんもお越しいただきありがとうございます。今後ともRCの仲間としてよろしくお祈りします。

五味弾

◇結婚記念祝い◇

五味弘行会員でした。
おめでとうございます。



◇例会内容◇

クラブ会報・雑誌広報委員会担当 白鳥敬日 直前ガバナー卓話

「直前ガバナーから見た 2600 地区の現在について」



先進国の中では、唯一ドイツは会員数が増えています。ドイツのロータリークラブはとてコミュニケーションが活発なことが、会員数増加の一因だと思います。

ドイツのロータリーの特徴



ドイツのロータリアンが大切にしているのは友情と親睦、それに、高潔性と倫理です。私たちが行う奉仕も親睦から生まれます。そして、ドイツのロータリークラブの特徴の一つは、**会員を慎重に選ぶ**ということだと思います。会員の維持率が高いんですよ。会員維持については対策を考えてもいけません。

ホルガー・クナーク 2020-21年度国際ロータリー会長

「ゆめプロ.jp」が、11月1日に正式アップされます。今年の5月に県とロータリー2600地区が、包括連携協定を締結したことで、実現いたしました。皆様のご協力をお願い致します。



「ゆめの実現プロジェクト（ゆめプロ.jp）」とは、国際ロータリー第2600地区が、子どもの学びと国際交流の推進に係る包括連携協定を、長野県・長野県教育委員会と結んで実現した「公立学校等へのキャリア教育・グローバル教育講師の派遣サイト」です。

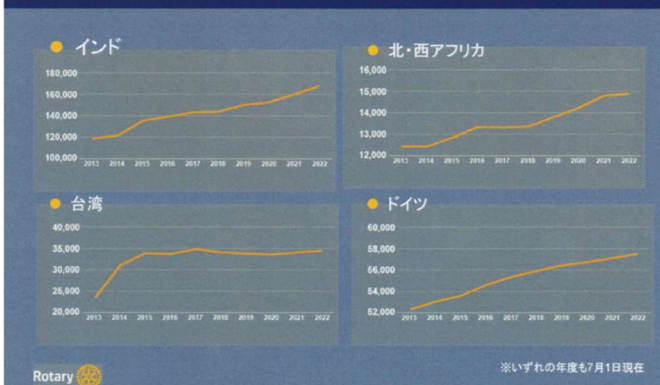
講師派遣について

ロータリークラブや米山県学生・ロータリー学友会関係者等のネットワークを活用し、公立学校等へのキャリア教育・グローバル教育講師の派遣（学びの支援員）として、ロータリー会員である県内企業の経営者や技術者等によるキャリア講話の実施、海外ロータリークラブと連携したオンライン交流会を無料で開催しています。



最後に、皆さんには、「SATY HUNGRY STAY ROTARY」でいてほしいと思います。常に、何をしなきゃいけないか考えて、今よりも1mmでも豊かで平和な世界を、社会をよくするために、ロータリーの皆で協力していただきたいと思っています。

国別 会員数 推移 10年①



皆既月食 9.8AM2 時 47分 (萩田均会員撮影)



萩の花 (小林聖仁会員撮影)